

様式第6

中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定による認定申請書

年 月 日

文京区長 殿

申請者

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

印

(名称及び代表者の氏名)

電 話 \_\_\_\_\_

担当者 \_\_\_\_\_

私は、\_\_\_\_\_が破綻金融機関等となったことに伴い、金融取引の正常化  
(注1)

を図るため、破綻金融機関等からの借入金の返済を含めた資金調達が必要となっておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 \_\_\_\_\_ (注1) に対する借入

\_\_\_\_\_年 月 日 (注2) から \_\_\_\_\_年 月 日 (注3) までの

\_\_\_\_\_に対する借入額 \_\_\_\_\_円

(注1)

(注4)

(注1) には、金融機関の名称を記入する。

(注2) には、現在残高のある借入金の中で一番古い借入日を記入する。

(注3) には、現在の借入金の最終返済日 (金融機関の破綻日や認定申請日も可)

(注4) には、破綻金融機関との契約に基づく借入金額の合計を記入します (手形の割引や国民生活金融公庫など政府系金融機関の代理貸付などは含まれません)

(留意事項)

①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

文区経第 \_\_\_\_\_号

年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間： \_\_\_\_\_年 月 日から \_\_\_\_\_年 月 日まで

文京区長 成澤 廣修